

【ご使用上の注意点】

- 点灯中や消灯後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- 天井の材質や構造によっては、器具取付天井面が変色する場合があります。
- 停電時、停電復帰時などで予期せぬ非常に短時間の停電が発生した場合、点灯状態が変わる場合があります。長時間使わないときは、壁スイッチをOFFしてください。
- 壁スイッチがないとリモコンの電池が消耗した場合やリモコンを紛失した場合に点灯消灯ができません。
- 壁スイッチがONの場合、消灯時も待機時消費電力を消費しています。
- LED、常夜灯にはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- 3Dテレビ用などの特殊なメガネをかけて点灯している照明器具を見た場合、縞模様やちらつきが見える場合があります。
- 3Dテレビ視聴時、リモコンが反応しにくい場合があります。
- 点灯中にビデオカメラを使用すると、ビデオカメラのモニターや録画画像に縞模様が入る場合があります。
- LED光源は、通常のランプのようにお客様自身での取り替えはできません。

【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像通信機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなることがあります。

定格表

■本体■

カタログ番号	型 番	使用電圧	消費電力	色温度	演色性	質 量
320X-231	68XL-07B1-Z0	AC100V	39.5W	3000K~6700K	Ra85	1.05 kg

■セード■

カタログ番号	型 番	質 量
320L1054K	71LK-01B5-ZK	1.8 kg

保守とお手入れ

△ 注意 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。

お願い

- ◇器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー・ベンジン等揮発物で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたら、柔らかい布で仕上げてください。
- ◇ぬれた手で器具に触らないでください。
- ◇使用する電池や条件により半年未満で消耗することがあります。
※リモコンに付属の電池は動作確認用ですので、電池寿命が短くなる場合があります。交換時は、2本とも新しい同じ種類のものを使用してください。長期間使わない時は、電池を取り出してください。（液漏れによる故障防止）
- ◇リモコンの送信部は定期的にお手入れを行ってください。ほこりなどにより汚れるリモコンが効きにくくなります。



アフターサービスのお問い合わせ



商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売店・工事店へご連絡ください。部品についてのお問い合わせは「部品名称」のイラストをご参照ください。

お客様相談窓口

弊社ホームページのお問い合わせフォームより
ご相談ください。
<https://www.yamagiwa.co.jp/contact/>

※お電話によるお問い合わせは承っておりません。



取扱説明書



TWILIGHT

このたびは、YAMAGIWA の照明器具をお買い上げくださいまして誠にありがとうございます。
この説明書をよくごらんのうえ、正しく取り付け、正しくご使用ください。
お読みになりましたら、この取扱説明書は大切に保管してください。

●電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

照明器具の取付（施工）についての安全上のご注意

【安全上のご注意】必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

◆誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

◆お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

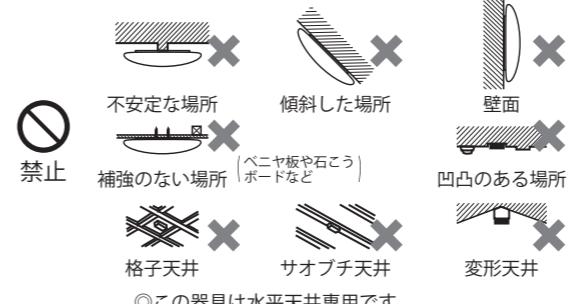
してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

警告

■取付面

●次のような場所には取り付けないでください。
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

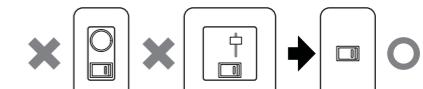


◎この器具は水平天井専用です。

■壁スイッチ

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換してください。
火災のおそれがあります。

必ず守る



◎販売店、工事店に交換を依頼してください。
(工事には資格が必要です。)

■その他

●交流100ボルトで使用してください。
過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。

●異常を感じた場合、速やかに電源を切ってください。
異常状態が収まったことを確認し、お客様相談室にて相談ください。

必ず守る

●アダプタは確実に取り付けてください。
落下してけがのおそれがあります。

●本体は確実に取り付けてください。
破損して感電のおそれがあります。

●本体が簡単に回転しないことを確認してからカバーを取り付けてください。
破損して感電のおそれがあります。

分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしないでください。
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

■配線器具

●次のような配線器具（ローゼット・引掛シーリング）には取り付けないでください。
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



◎販売店、工事店に交換を依頼してください。
(工事には資格が必要です。)

お願い

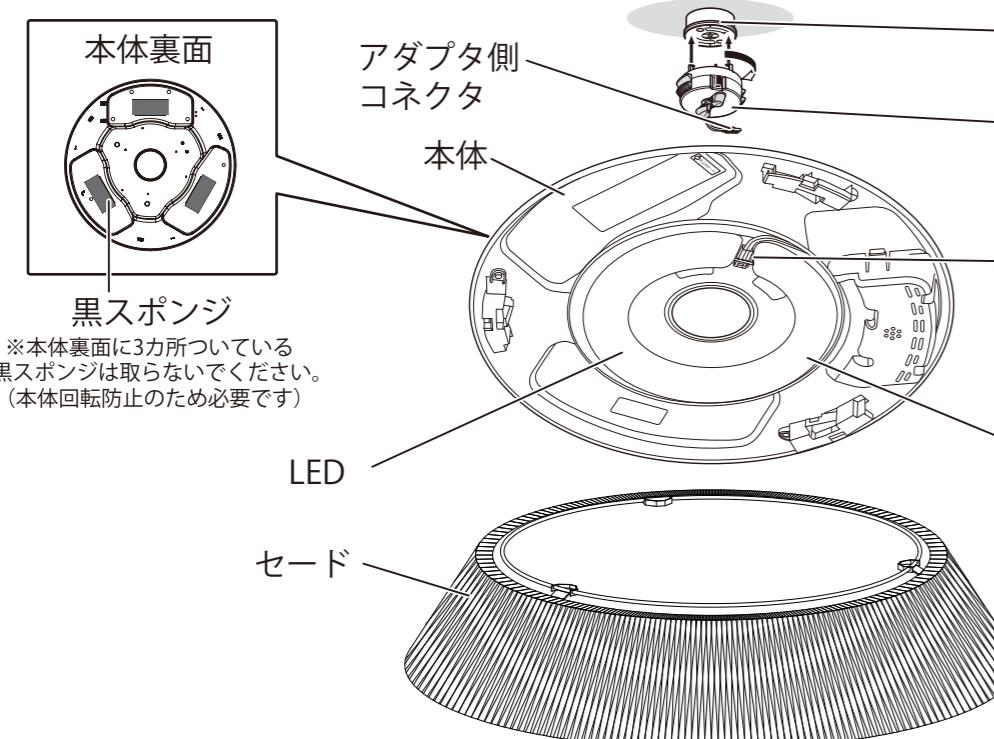
電気工事店様へ…工事が終わりましたら、この取扱説明書を、必ずお客様へお渡しください。

注意

- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
- 点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
- 必ず守る**
- 付属の梱包材は取り除いて使用してください。そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。
- この製品は5°C~35°Cの範囲内で使用してください。火災、感電の原因となることがあります。
- 取付け・取りはずし時などは足場を確保し、安全に作業できるよう注意してください。転倒・落下してケガをするおそれがあります。

- 必ず守る**
- カバーなどが破損した場合、けがの原因になることがありますので、破損部分に直接手や肌などを触れないでください。
- 破損した状態のまま使用すると感電、けがの原因になります。販売店に点検、部品の交換、修理を依頼してください。
- 接触禁止**
- 点灯中や消灯直後は本体やその周辺にさわらないでください。やけどの原因となることがあります。
- お手入れは電源を切り、本体やその周辺が冷めてから行ってください。
- 水ぬれ禁止**
- 浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- この器具は防湿、防雨型ではありません。
- 禁止**
- 温度の高くなるものを器具の真下に置かないでください。火災の原因となることがあります。
- 器具の真下にストーブなどを置かないでください。
- LEDを直視しないでください。目の痛みの原因となることがあります。

各部のなまえと付属部品



リモコン付属部品



木ねじ
2個

単4形乾電池
2個

●リモコンに付属の電池は動作確認用ですので、電池寿命が短い場合があります。

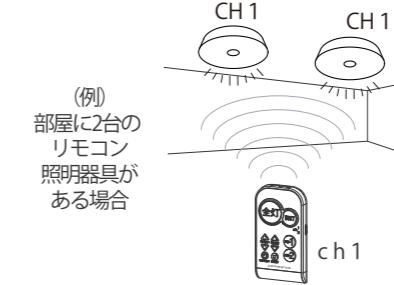
リモコンの便利な使いかた

2台までのリモコン照明器具を操作する

照明器具のチャンネルを変更できます

チャンネル設定でできること

- 複数の器具を同時に点灯できます。

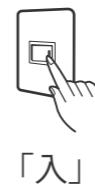
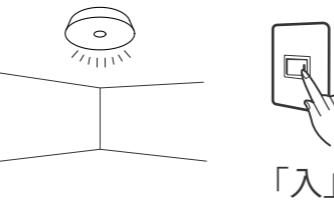


リモコンのチャンネルを切り替えると、1台のリモコンで複数の本体が操作できます。

また、リモコンで操作できない時は、チャンネル設定が合っていない場合があります。

チャンネルの設定方法

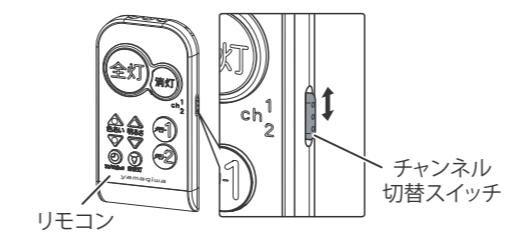
- チャンネルの初期設定は照明器具本体、リモコン共にch1に設定されています。



照明器具本体をch2に設定する場合

- ① チャンネル設定 ch2に設定したい器具(1台)のみを壁スイッチONにする。

チャンネル設定を切り替えたい照明器具本体以外も反応して、同時に設定されてしまう場合は壁スイッチOFFにしてから対象器具以外のコネクタを取り外してからチャンネル設定をしてください。

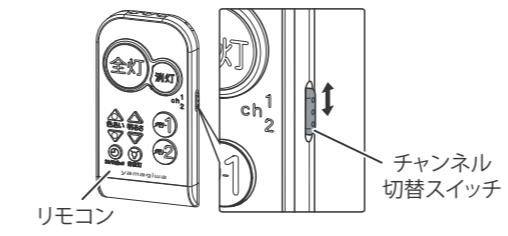


- ② リモコンのチャンネル切替
スイッチを ch1 の位置にする。



- ③ 照明器具本体にリモコンを向けながら「全灯ボタン」を約3秒以上、長押しする。

「ピーピピピ」とブザーが鳴り
(照明器具本体のチャンネルがch1→ch2へ切り替わります。)



- ④ リモコンのチャンネル切替
スイッチを ch2 の位置に切り替えて使用してください。

照明器具本体のチャンネル設定がch2に切り替わっているため
リモコンのチャンネルを合わせないと操作することができません。

照明器具本体をch1に設定する場合

- ① チャンネル設定 ch1に設定したい器具(1台)のみを壁スイッチONにする。

- ② リモコンのチャンネル切替
スイッチを ch2 の位置にする。

- ③ 照明器具本体にリモコンを向けながら「全灯ボタン」を約3秒以上、長押しする。

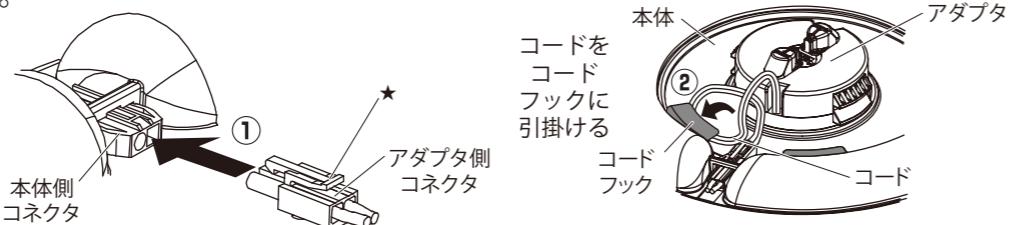
「ピーピピピ」とブザーが鳴り
(照明器具本体のチャンネルがch2→ch1へ切り替わります。)

- ④ リモコンのチャンネル切替
スイッチを ch1 の位置に切り替えて使用してください。

照明器具本体のチャンネル設定がch1に切り替わっているため
リモコンのチャンネルを合わせないと操作することができません。

5 コネクタを接続する。

- ① アダプタ側コネクタを本体側コネクタに確実に差し込む。
- ② アダプタのコードを本体のコードフックに引掛ける。



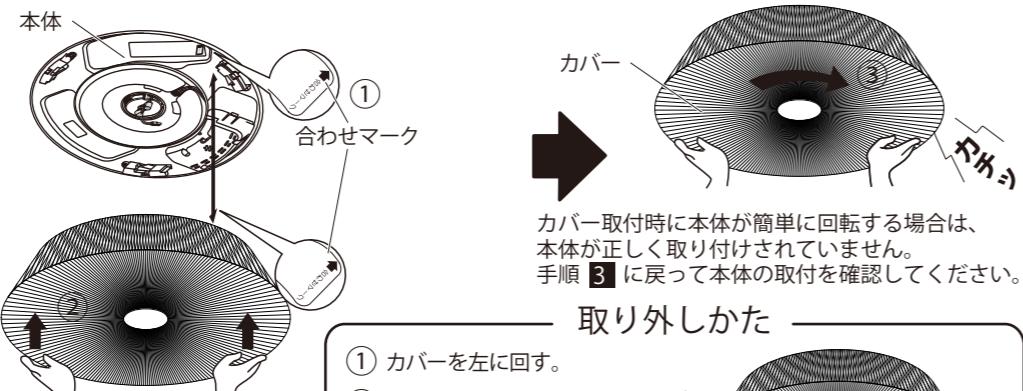
確認 ★の部分を押さえずに引っ張って、アダプタ側のコネクタが抜けないことを確認してください。

警告

コネクタ接続後は、本体を無理に回転させないでください。器具や配線器具の落下、破損の原因になります。

6 カバーを取付ける。

- ① 本体とカバーの合わせマークを合わせる。
- ② カバーを持ち上げる。
- ③ カチッと音がするまでカバーを右に回す。

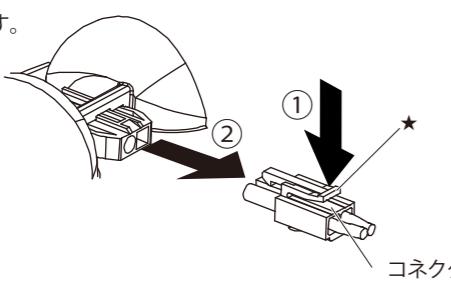


確認 カバーが確実に取付けされていることを確認してください。

安全のため、必ず電源を切ってから行ってください。

1 コネクタを外す。

- ① コネクタの★の部分を押さえながら
- ② 取り外す。



2 本体を取り外す。

- ① アダプタのロックを解除する。
- ② 本体が落ちないようにしっかりと支えながら
- ③ ハンドルを右に回す。
- ④ 本体をゆっくりと下げて取り外す。



ハンドルをスライドさせて▲印をロック解除の位置に合わせる。

3 アダプタを外す。

- ① ボタン（黒）を押しながら
- ② 左に回して外す。



警告

本体が落ちないようにしっかりと支える。落下してけがのおそれがあります。

あかりをつける・消す

壁スイッチで照明器具を操作する

点灯・消灯する



記憶している前回の状態で点灯します。
(初期設定：消灯)

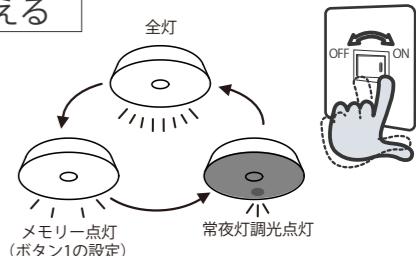


現在の状態を記憶して消灯します。

- ただし、リモコンで「明るさと色あい」を調節した状態で消灯した場合、現在の状態は記憶しません。そのため、次にONしたときは、最後にメモリーボタン1に記憶した「明るさと色あい」で点灯します。
- 消灯状態で「切」にすると次に「入」にしたときも消灯状態になります。

点灯状態を切り替える

壁スイッチを素早く(約3秒以内に)
OFF ⇄ ONと切り替えると次の順に点灯状態が切替ります。



●初期設定はメモリーボタン1に(明るさ：100% 色あい：昼白色5000K)の状態で記憶されています。

●壁スイッチ1個で2台以上の照明器具を使用しないでください。
点灯状態が、同時に切り替わらない場合があります。

リモコンについて

リモコンで照明器具を操作する

壁スイッチは「入」の状態にしてください。

乾電池の入れかた

- ①裏側のカバーをはずす。
- ②電池の+/-を正しく入れる。



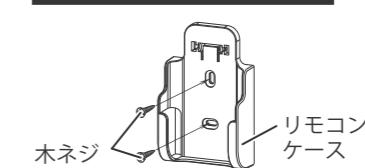
- ③カバーを取り付ける。



電池は-側接点をリモコンのバネに正しく押しあてながら装填してください。

リモコンケースの使いかた

壁などに取付ける場合



リモコンを操作する場合は
リモコンケースから取り出し
照明器具本体に送信部を
向けて操作してください。

確認

リモコン

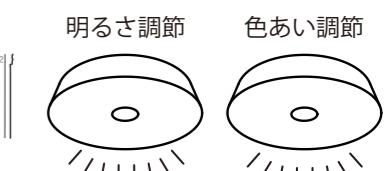
点灯状態を調節し記憶させる

L E D点灯中に調光・調色操作を行なう、メモリーポンボタンを長押しすることにより、その明るさ、色あいを記憶することができます。

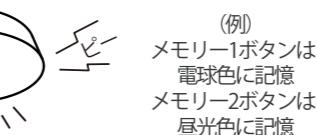
- ① リモコンの「全灯ボタン」を押してL E Dを点灯させる。



- ② リモコンの「調光ボタン」「調色ボタン」を押しておこのみのL E Dの明るさと色あいに調節する。



- ③ リモコンの「メモリー1ボタン」または「メモリー2ボタン」を長押しして明るさと色あいを記憶する。



(例)
メモリー1ボタンは電球色に記憶
メモリー2ボタンは昼光色に記憶

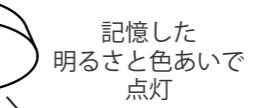
「ピー」とブザーが鳴り
明るさと色あいを記憶

●再び左記の操作を行うまでは、記憶した明るさと色あいを保持します。

記憶した明るさ、色あいをワンタッチで点灯させる

記憶した明るさ、色あいをワンタッチで点灯することができ、「お気に入りの点灯状態」としてご利用できます。

- リモコンの「メモリー1ボタン」または「メモリー2ボタン」を押してL E Dを点灯させる。



●初期設定はボタン1、ボタン2共に(明るさ：100% 色あい：昼白色5000K)の状態で記憶されています。